		放課後等デイサ	ナービス	事業所に	こおける	自己評価結果(公表	E)
公表:	: 令和	1 6年 5月 31日			事業所名	と ぽの・テラス	
		チェック項目	はい	どちらともい えない	いいえ	<u> </u>	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
 環 境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	1		人数が多い日は活動場所を 分けて行う	
体	2	職員の配置数は適切である	4	2		利用人数をみてスタッフの 配置を変えている	人員基準以上のスタッフ配置して利用人数に合わせたシフトの 調整を行っています
制 <u>基</u> 備	.3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が 適切になされている	3	2	1		引き続き設備の見直し点を追求し、安全配慮を第一に児童の発 達により適した環境を整えていきたいと思います
VĦ	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定	6			毎月の研修やミーティ	
		と振り返り)に、広く職員が参画している 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート				ングなど	
業務	_	調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている この自己評価の結果を、事業所の会報やホームペー	5	1			
改善善		ジ等で公開している	5	1			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善 につなげている	1	1	4		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保 している	5		1		
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニー ズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサ ービス計画を作成している	6				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化 されたアセスメントツールを使用している	6				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6			週ごとに担当をかえている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			1日ごとに活動担当をきめている	
適切	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やか に設定して支援している	5	1		利用人数に応じて当日決め たりしている	
なす	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜 組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成して	6				
援の		เงอ					
提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	2			
		支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日 行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共 有している	1	5		送迎後に時間は短いが情報 共有を行っている	支援の振り返りや申し送りを翌朝に行い、必要に応じて勉強会 に繋げ実践的な支援の充実をはかっています
-	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげている	6			翌朝に行っている	
-	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービ	6				
-		ス計画の見直しの必要性を判断している ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて					
	19	支援を行っている 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその	5	1			
	20	子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画し ている	6				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、 子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の 対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	1			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子 どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	2	2		
関 係 機	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども 園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互 理解に努めている	5	1			
関・		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	3	2		それに相当する利用児童がいませんが、保護者の承諾の下、十 分な情報提供を行っていくつもりです
護者と	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等	3	1	2		今後、支援の質を高める為に機会を設けていきたいと思います
の連		の専門機関と連携し、助言や研修を受けている       放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのな					
携	26	い子どもと活動する機会がある	2	2	2		今後そのような機会を計画していきたいと思います
-	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3	1	2		今後利用児童に合わせて参加を検討したいと思います
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対 してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6				
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明を行っている	6				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に 応じ、必要な助言と支援を行っている	6				
保護者	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催す る等により、保護者同士の連携を支援している	4	2			前年度と同様に保護者会を兼ねたイベント等の行事を年2回~3 回計画、実施する予定です
へ の	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を 整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情 があった場合に迅速かつ適切に対応している	6				
説明青		かあった場合に迅速かつ適切に対応している 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信して	6				
等。	35	いる 個人情報に十分注意している	6				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報	6				
	37	伝達のための配慮をしている 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれ	2	2	2		どのような形で実現できるかを模索していきたいと思います
		た事業運営を図っている 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対					年に2回、研修会および訓練を実施しています。今後より入念な
		応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している ま常災害の発生に備え、定期的に避難、救出るの他	3	2	1		設定で訓練の質を高めて、保護者へ周知できる体制を整えてい きます
非常	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他 必要な訓練を行っている 虚待を防止するため、職員の研修機会を確保する	5	1			
常日時日	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしている どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかにつ	5	1			
等の対応	41	とのよっな場合にやむを得す身体拘束を行っかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	1	1		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示 書に基づく対応がされている	4	2			保護者からの情報のみを管理・対応していますが、今後の取組 みとして取り入れていきたいと思います
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有して いる	4	1	1		ヒヤリハット振り返りと見直しを毎月行っておりますが、今後 は事例集の作成に努めていきたいと思います